令和８年度第１回 高知県公共事業評価委員会
議　事　要　旨

令和８年 10 月 29 日（木）14:00～14:35
高知会館「やまももの間」

津波対策緊急事業（奈半利港海岸）　【事業再評価】

◆主な意見等

委　　員　：堤防の高さについて、地震動による傾きも考慮されているのか。

港湾・海岸課　：３次元の動的解析によりシミュレーションを行っており、地震動による堤防の傾きも考慮した設計となっている。

委　　員　：費用対効果分析で、前回と比較して便益が増えている理由は。

港湾・海岸課　：最新の統計データを基に計算した結果。事業所資産額の上昇や南海トラフ地震の発生確率が高まったことが要因にある。

委　　員　：周辺には小中学校もあり、非常に重要な箇所。一日も早い完成に努めてほしい。

港湾・海岸課　：承知した。

委　　員　：隣接する奈半利川の対策も完了して初めて効果が生まれると考えるので、連携して対策を進めてほしい。

港湾・海岸課　：承知した。

委　　員　：埋設構造物について、どれくらいの量を想定しているのか。今後の更なる増額も見込まれるものか。

港湾・海岸課　：これまでの工事と同様の構造物が埋設されていると想定。また、これから対策を行う全ての区間に存在すると想定して費用を計上しており、これ以上の増額はないと思料。

委　　員　：工事に伴う振動等の家屋への影響について、どの程度の被害を想定しているのか。

港湾・海岸課　：外構部分の土間のひび割れや隙間が生じたという声が住民から上がっている。一方で、屋内でひび割れが生じた等の声は、現時点では聞いていない。

委　　員　：防音対策について、防音フェンスの設置後も住民の方々のご意見を伺いながら検証、改善をお願いしたい。

港湾・海岸課　：承知した。

委　　員　：今回の増額のうち、人件費にあたる額はどれほどか。

港湾・海岸課　：具体的な割合は持ち合わせていないが、事業期間の延長も加味して計上している。